

いわき市立桶売小学校「学校だより」

vol.2

おけうり

令和4年7月20日(水) 第10号 (発行者: 校長・大木 淳)

<教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)



<校章の由来>

外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

第1学期無事に終了いたしました!

ご支援・ご協力に感謝いたします

今日は節目の日、第1学期終業式です。「特別な1年」と題して始まった令和4年度は、濃密な1日1日を重ね、71日間が経過しました。年間の授業日数は204日ですから、ほぼ3分の1が終了しました。

はじめのうちは6年生1人に対して職員が9人ですから、どういう学校生活を送っていくのか、自分自身にも体験も経験もありません。どうしたものかと、ふと掲示板に目をやると、6年生の書いた「1年間のめあて」が目にとまりました。

「1人でも、あきらめないでやりとげる」

この言葉を見た時、決意の強さを思い知り、背筋がピンと伸びました。この1年は特別な、人生の節目である卒業年度をこの学校で過ごしたい、という気持ちに寄り添い、ぜったい思い出深い時間をつくろう、と思いました。

大きなプロジェクトを立ち上げたわけではありません。担任の先生だけではなく職員総ぐるみで6年生と接すること、6年生の思いや願いに寄り添うことを基本にしてきました。職員は柔軟に、時には児童、時には友だち、時には戦う相手…と立場を変えながら接してきました。業間や昼休みの時間、いつも大きな笑い声が6年生を取り巻いていました。

地域や保護者の方からは、大きなご支援をいただきました。学校園を始めるとなると、私共が関係の皆様と連絡を入れるよりも早く情報をキャッチしてくださり、除草や耕耘を進めていただきました。さらに、前日の事前準備からはじまり、野菜の苗や防草シートも購入してくださいました。またスポーツフェスティバルの際には、準備や競技に積極的に参加してくださり、会を盛り上げてくださいました。

明日からは、長い夏休みに入ります。

今後とも、よろしくお願いいたします。



お知らせ

～ 夏季休業中の学校について ～

- 夏季休業日は、7月21日(木)～8月24日(水)の35日間です。平日は職員が交代で日直として勤務しております。土曜日・日曜日と祭日は、機械警備となっております。
- 8月9日(火)～8月16日(火)は学校閉庁となります。この期間も機械警備(留守番電話での対応)となります。緊急時には、地域内に居住している職員より、校長または教頭に連絡するようにしております。
- 閉庁日には、小・中学校の教頭が分担しながら、各校の校舎点検を行います。

☆ 空間放射線値 0.092マイクロシーベルト/時 (7月20日 午前7時30分)

7月の行事より

情報モラル教室(7月2日)

小学生のスマートフォン所有率は年々増加傾向にあり、令和3年時点で小学生全体の53.4%が所持しているとのデータがあります。

また、利用する内容としては71%がゲーム、61%が動画視聴、44%がSNSとなっています。特にSNSの代表格であるLONE(ラオン)利用率は、小学6年生で33%と高くなっています。

スマートフォンは通話はもちろんのこと、様々なアプリケーションにより多機能の上、持ち運びが容易なので爆発的に普及しています。しかし、安易に相手と情報をやりとりすることで、個人情報や拡散されたり人権を脅かされたりする被害が後を絶ちません。

ソサエティ5.0の時代(デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合による課題解決と価値創造の時代)において、スマートフォンやタブレットなどは必要不可欠な端末です。危険を排除するやり方から発想を転換し、正しい知識と機能を身につけ、自ら判断して行動する資質がもたれます。今回は、SNSに特化して被害に遭った人々の立場に立って考えました。



七夕集会(7月7日)

イラストが上手になる、世界の平和と健康(感染症の収束)、幸せを願い、みんなで短冊を下げました。

この日は校長が出かけておりましたので、教頭先生から七夕の由来についてお話をいただきました。

人権教室(7月12日)

3校合同行事の「第3弾」は、小白井中学校での人権教室です。

6年生は社会科で「憲法」の学習した際、3原則として「基本的人権の尊重」という言葉を学びます。自由に意見を述べること、みんな平等であることなど、学校生活や集団生活の中で「当たり前」なことを確認しました。



合同見学学習(7月15日)

3校合同行事第4弾は、ふくしま環境創造センター(コミュタン福島)での放射線学習と、高柴デコ屋敷での絵付け体験です。

大気中の放射線は、そのままでは見えません。低温でアルコールの気体が満たされた箱の中を放射線が通ると、白い筋のように見えます。太くて短い α 線、細くて曲線の β 線、飛行機雲のような宇宙線を区別して観察することができました。

デコ屋敷では、張り子の絵付け体験をしました。自分の決めた色やデザインを絵付けをすると「世界で一つだけのだるま」になりました。

